

アクセスカード利用者向け

Science Tokyo 認証システムの利用案内

- **アクセスカード（A から始まる IC カード）の方※は Science Tokyo ID は自動付与されません。**

※ 学術振興会特別研究員（PD）の方は Science Tokyo ID の付与対象者です（ただし 2025 年 5 月現在、財務会計システム利用者としての発行申請が必要です）。財務会計システムを申請済みの PD の方は、一般職員向け案内をご覧ください。

- 以下のサービスを利用する場合は、サービスごとに申請が必要です。
各サービスによって申請方法が異なりますので、以下の案内を参考に手続きを行ってください。

※「―」はアクセスカードでは利用不可 ※※申請やお問い合わせは Slack を使える方に依頼をお願いします。

サービス名	申請先 Slack チャンネル	参照/参考	申請方法	補足
Slack	#st-ゲストアカウント申請-情報基盤課		申請書類を上長から Box へ提出 (詳しくは 利用手順 を参照ください)	東京科学大学の認証システムを経由しません。
Box				Science Tokyo ID*を付与後 Science Tokyo Gmail/MS365 の利用が可能
Zoom	#help-教職員 zoom-情報基盤課		チャンネル内のワークフローより申請	
Science Tokyo Gmail	申請不可 (Gmail 単体の申請はできません)			
Microsoft 365	申請不可 (大学所有 PC は LTSC 版の利用が可能です)			左記 QR コード内から「 マイクロソフト Office 製品 」の項目を参照
Science Tokyo LMS	―			
財務会計システム	#st-物品等請求システム等情報共有		チャンネルにて相談	Science Tokyo ID*を付与後 Science Tokyo Gmail/MS365 の利用が可能
楽々Workflow II	―			

※申請方法は今後変更される予定です。(変更について Science Tokyo Portal (<https://portal.isct.ac.jp/>)で案内予定)

Science Tokyo 認証システム 初期ログイン方法の案内

【Science Tokyo 認証システム
初期ログイン方法の案内】

* Science Tokyo ID が付与された方は、必ず右記の案内を参考に[初期設定](#)を行ってください！

ログイン方法についてのお問い合わせ: contact@helpdesk.cii.isct.ac.jp

注 1) 時間に余裕のある時に設定を行ってください。途中でやめしまうと次のログインができなくなります。

注 2) Science Tokyo ID の発行は月に 1 度の発行のため、時間がかかる場合がございます。ご注意ください。



理工学系ポータル利用について

【理工学系ポータル 理工学系ポータル
利用可能メニュー】 操作・設定ガイド】

利用にあたり申請は不要です。詳細は下記リンク or 右記 QR コードからご確認ください。

・ [理工学系ポータル利用可能メニュー](#)

・ [理工学系ポータル 操作・設定ガイド](#) (m,titech メールの利用方法などを参照できます)

